

あきる野市立小・中学校

西中学校



校長 山崎 雅司
副校長 高橋 康則

【目指す生徒像】

- よく考えて、本気でやる。(本気)
- 明るく元気に進む。(元気)
- 根気よく成し遂げる。(根気)

生徒の自治活動を積極的に推進させ自己肯定感を高める。オリンピック・パラリンピック教育を、全教科、特に保健体育・道徳・国際理解教育の視点から推進させる。

- ◆学力向上対策の強化 「基礎基本の定着と活用」「主として思考力・表現力、特に言語活動の向上」を図り、学力向上を目指す。
- ◆いじめ不登校ゼロへの挑戦 組織的、計画的に取り組み、健全育成の充実と情報を共有化した共通実践で、いじめ・不登校をゼロに。
- ◆特別支援教育の推進 特別支援コーディネーターを中心とした組織的な運営。「あきる野学園との交流事業」の実践。

御堂中学校



校長 飯室 治夫
副校長 山本 芳安

【目指す生徒像】

- 自ら学び自ら考え実行する生徒(自主)
- 理想に向かって向上努力する生徒(努力)
- 美しい心たくましい体の生徒(健康)

言語能力拠点校として、草花小学校と連携し言語能力の育成を目指す。オリンピック・パラリンピック教育推進校として、意義について学ぶ。

- ◆学力向上対策の強化 草花小学校と連携し、9年間見通した指導計画の作成 言語能力向上への取組(全教科)
- ◆いじめ不登校ゼロへの挑戦 早期発見・早期対応 SCによる1年生の全員面接 講師を招いた全校道徳 体育の授業をTTで実施 体育大会で表現活動を実施 アスリートの招聘
- ◆スポーツの推進

増戸中学校



校長 田島 弘之
副校長 遠藤 弘

【目指す生徒像】

- 夢を持ち続ける人
- 進んで努力する人
- 思いやりのある人

あきる野市重点施策である小中一貫教育パイロット校として、「9年間を通して『ねらい』と『育てたい力』を明確にした指導」の確立を目指し、学習や生活において、先進的な研究・実践に取り組んでいます。

- ◆学力向上対策の強化 小中一貫した視点による学ぶ意欲・知識の定着・技能の向上を重点とした実践と家庭学習の定着
- ◆いじめ・不登校ゼロへの挑戦 小中一貫した視点による情報交換・対応と「心の教育」の充実
- ◆特別支援教育の推進 小中一貫した視点による「ユニバーサルデザインの教育」を意識した取組

五日市中学校



校長 曾我 有二
副校長 高島 昇

【目指す生徒像】

- 明るく 賢く
- たくましい 五日市の子供

学力・体力を向上させ、思いやり溢れる生徒を育てます。毎日学校に行きたい、生徒が主役の「伝統と誇りと信頼の五日市中学校」を小中一貫して目指します。

- ◆学力向上対策の強化 朝学習・朝読書・補習学習の実施、家庭学習の定着 授業力向上・小中合同研修、研究授業の実施
- ◆いじめ不登校ゼロへの挑戦 いじめ防止基本方針による防止策の徹底 小中の児童・生徒会が連携、いじめ防止の取組
- ◆スポーツの推進 オリンピック・パラリンピック教育推進校として 保健体育授業でのTTの実施、基礎体力の向上

増戸小学校



校長 木下 美彦
副校長 吉峯 理恵子

【目指す児童像】

- 考える子ども
- 進んで行動する子ども
- 健康な子ども

「横入り」での自然体験学習や米作りや遠足、地域の方々と「あいさつ運動」や「のらぼう」栽培、「安全ボランティア」の活動など学校と地域が一体となって取り組んでいます。また、陸上クラブと吹奏楽団の課外クラブがあり、個性を伸ばす活動を行っています。

- ◆学力向上対策の強化 国語、算数を中心とした基礎学力の定着とともに、地域教材を生かして、考える力の向上に努めます。
- ◆スポーツの推進 体力向上を目指し、オリンピック・パラリンピック教育に取り組めます。
- ◆特別支援教育の推進 更に充実させることを目指し、一人一人の児童の「できた」体験を増やし、自信を持たせる指導を行います。

五日市小学校



校長 中島 靖二
副校長 川杉 稔

【目指す児童像】

- 自分で考える子
- 進んで人とかわかる子
- 最後までやりとげる子

開校明治6年。6年生で編成する鼓笛隊は56年の歴史を誇っています。今年度は『心を磨き 頭を鍛え 環境を整える』をテーマに目指す児童像の具現化に取り組めます。

- ◆いじめ不登校ゼロへの挑戦 児童自らがいじめ防止について考える「ニコニコの日」「ありがとうボックス」の取組とSCの効果的活用
- ◆学力向上対策の強化 東京ベーシックドリルを活用した本校独自の「とくとくタイム」の活用と「算数検定」の実施
- ◆特別支援教育の推進 特別な支援を必要とする児童への指導及び保護者への対応を図りながらの校内体制の有効活用

秋多中学校



校長 佐藤 敏数
副校長 齋藤 弘圭

【目指す生徒像】

- 自ら学び考える人
- ゆたかな心をもてる人
- たくましい体をつくる人

「今日が楽しく、明日が待ち遠しい学校」―他者ともに大切に生徒の育成―今年度は考えて行動する生徒の育成につとめます。

- ◆学力向上対策の強化 アクティブラーニング ―考える時間の確保―
 - ◆特別支援教育の推進 ユニバーサルデザイン ―適切な支援―
 - ◆いじめ不登校ゼロへの挑戦 共通理解より共通実践 ―組織的な対応―
 - ◆スポーツの推進 東京オリンピック・パラリンピック教育の推進
- ―2020へ向けて生徒の意識向上―

東中学校



校長 神谷 出
副校長 栗原 郁夫

【目指す生徒像】

- よく考える
- 思いやる
- 常に自分を高めようと努力する

全ての教育活動に対して、生徒の主体性を尊重した学習活動・生活指導を推進する。また、生徒個々の実態を十分に踏まえた効果的かつ効率的な支援の充実を図る。

- ◆いじめ不登校ゼロへの挑戦 いじめ防止基本方針や不登校対策マニュアルの実行化を図る。
- ◆学力向上対策の強化 単元のねらいを明確にした授業を行い、ねらいの達成ができる学習活動を展開する。
- ◆特別支援教育の推進 特別支援学級と通常の学級による交流給食や共同学習の取組の活性化を図る。